

第 108 回日本電気技術規格委員会 議事要録

1. 開催日時：令和 2 年 11 月 5 日（木） 13:30～15:30

2. 開催場所：日本電気協会 AB 会議室+Web

3. 出席者：(敬称略)

【委員長】 横山（東京大学）

【委員】 金子（東京大学）

井上（電力中央研究所）

國生（中央大学）

野本（東京大学）

望月（大阪大学）

横倉（武蔵大学）

吉川（京都大学）

大河内（主婦連合会）

菅（電気事業連合会）

山本（東京電力ホールディングス）

川北（中部電力パワーグリッド）

軸屋（土井委員代理：関西電力送配電）

近藤（電源開発）

横山（日本電線工業会）

阿部（日本配線システム工業会）

本多（電気保安協会全国連絡会）

中尾（西村委員代理：日本電設工業協会）

松橋（全日本電気工事業工業組合連合会）

松村（日本電力ケーブル接続技術協会）

三島（藤原委員代理：電気学会）

花井（日本機械学会）

都筑（日本電気協会）

三村（森本委員代理：電気設備学会）

鶴崎（日本ガス協会）

中澤（火力原子力発電技術協会）

佐藤（爾見委員代理：発電設備技術検査協会）

柴田（日本風力発電協会）

田村（日本内燃力発電設備協会）

加曾利（日本電気計器検定所）

鷺津（電気工事技術講習センター）

【顧問】 日高（東京電機大学）

【委任状提出】 大崎（東京大学）、今井（神奈川県消費者の会連絡会）、磯（日本電機

工業会)、石井(全国電気管理技術者協会連合会)、大岡(日本非破壊検査協会)、石出(日本溶接協会)、川原(電力土木技術協会)

【オブザーバー】中川、吉川(経済産業省 電力安全課)、竹野

【説明者】 送電専門部会:上村(九州電力送配電)、宮原(日本電気協会)
配電専門部会:櫻木(中部電力パワーグリッド)、清水(日本電気協会)

需要設備専門部会:小林、佐野、廣瀬(日本電気協会)

【事務局】 吉岡、五十嵐、小林、田弘(日本電気協会)

4. 配付資料:

資料 No.1-1 日本電気技術規格委員会 委員名簿(令和2年11月5日現在)

資料 No.1-2 競争法に係わるコンプライアンス規程

資料 No.1-3 第107回日本電気技術規格委員会 議事要録(案)

資料 No.2 「鉄塔及び電柱の技術基準等改正に係る関連規程の改定検討について」に関する報告及び「架空送電規程(JESC E0008(2018))」改定(案)承認のお願いについて

資料 No.3 「鉄塔及び電柱の技術基準等改正に係る関連規程の改定検討について」に関する報告及び「配電規程(低圧及び高圧)(JESC E0004(2017))」並びに「22(33)kV 配電規程(JESC E0010(2018))」改定(案)承認のお願いについて

資料 No.4 「高圧受電設備規程」(JEAC 8011-2014)改定(案)審議・承認のお願いについて

資料 No.5 外部への公告案について

資料 No.6 前回(第107回)JESCで承認された民間規格の改定に関する外部公告の結果

資料 No.7 国への要請案件及び国で検討中の要請案件の状況一覧

5. 議事要旨:

5-1. 出席委員の確認及び委員会の成立

事務局より本日の出席者(委任状、代理出席者含め38名の出席)が、規約で定める定足数26名(委員総数の3分の2以上)を満たすことが報告され、委員会の成立が確認された。

5-2. オブザーバー参加者の確認

事務局より本日のオブザーバーについて、経済産業省 電力安全課より中川課長補佐、吉川係長の参加、その他、竹野様の参加について報告があった。

5-3. 議題及び配付資料の確認

事務局より議題及び配付資料の内容について説明があり、その後、本日の議題が資料 No. 1-2 の競争法コンプライアンス規程第 4 条(禁止事項)にあたらぬことが委員会で確認された。

5-4. 第 107 回委員会議事要録案の確認 (審議)

事前配布した資料 No. 1-3 の第 107 回委員会議事要録案について、最終的な確認が行われた。

審議の結果、議事要録は承認された。

5-5. 経済産業省からの要請による「架空送電規程」の一部改定について（電力安全小委員会 令和元年度台風 15 号における鉄塔及び電柱の損壊事故調査検討WGに係るもの）（送電専門部会） (審議)

送電専門部会より資料No.2 に基づき、「架空送電規程」(JESC E0008)の一部改定について説明があった。

審議の結果、本件は承認された。

5-6. 経済産業省からの要請による「配電規程」の一部改定について（電力安全小委員会 令和元年度台風 15 号における鉄塔及び電柱の損壊事故調査検討WGに係るもの）（配電専門部会） (審議)

配電専門部会より資料No.3 に基づき、「配電規程（低圧及び高圧）」(JESC E0004)、「22(33)kV 配電規程」(JESC E0010)の一部改定について説明があった。

審議の結果、本件は承認された。

5-7. 「高圧受電設備規程」の改定について（需要設備専門部会） (審議)

需要設備専門部会より資料No.4 に基づき、「高圧受電設備規程」(JESC E0013)の改定について説明があった。

審議の結果、本件は承認された。

以下に主な質疑応答を示す。

(質問 Q、回答 A、コメント C)

C1：高圧受電設備規程の前回改定（2014 年）では、高調波関係で大きな改定があったが、今回の改定は規程全般に亘って細かい内容の改定となっている。特にコンデンサに関する規定は新たな知見として追記した。

C2：規程の改定要望に関するアンケートは多くいただいたが、全て採用するとマニュアルのような内容となり、規程としての利便性が損なわれるおそれがあったことから、改定要望の採用にあつてはそういったバランスも考慮しながら検討を行った。

Q1：今回の高圧受電設備規程は定期的な改定という説明であったが、規程の改定要望に関するアンケートはいつ実施し、改定の検討はどのくらいの期間を要したのか。

A1：アンケートは2018年に実施し、改定検討は2019年から約1年半の期間を要した。

5-8. 外部への公告案について （審議）

事務局より資料No.5に基づき、本日審議した民間規格の改定の外部公告案について説明があった。

審議の結果、外部公告案は承認された。

5-9. 前回（第107回）JESCで承認された民間規格の改定に関する外部公告の結果 （報告）

事務局より資料No.6に基づき、前回（第107回）JESCで承認された民間規格の改定に関する外部公告の結果について報告された。

5-10. 本年まで国へ要請した案件及び要請した案件のその後の状況について （報告）

事務局より資料No.7に基づき、令和2年まで国へ要請した案件及び要請した案件のその後の状況について報告された。

6. その他 （報告）

6-1. 民間規格のリスト化に関する報告について

事務局より以下の報告があった。

「10月23日（金）に開催した第1回民間規格等プロセス評価委員会において、民間規格のリスト化に向け、JESC E3002（「鉄塔用690N/mm²高張力山形鋼」の架空電線路の支持物の構成材への適用）の審議プロセスについて審議が行われた。内容は概ね承認されたが、委員会でのコメントを踏まえ資料の修正を行っているので、整い次第、JESC委員、関係者にメールで報告し、国へリスト化の要請書を提出する。」

6-2. 委員会の開催日程

事務局より次回第109回委員会は、令和3年1月13日（木）13:30から開催する予定であることが報告された。

また、その後の予定について以下のとおり報告された。

－ 第110回：令和3年3月25日（木）

以上